

## 授業展開例（特別活動・学級活動）

- 1 校種・学年 小学校 第2学年
- 2 活動名 「ニコニコことば」で話してみよう
- 3 活動について

本活動は、学習指導要領に示されている学級活動の活動内容（2）のウ「望ましい人間関係の育成」にあたるものである。本校では、人権教育で児童に育てたい能力として、コミュニケーション能力を挙げている。これは、自分の気持ちを伝えたり他者の気持ちを受け止めたりするためのコミュニケーションが自他を大切に作る人間関係の形成に重要だと考えているからであり、自他を大切にすることとは、人権教育のねらいそのものである。本活動であるアサーショントレーニングは、自他を大切に作る自己表現について、その考え方や技能を知識として教えるだけでなく、モデリングを示したり、実際に試したりという、いろいろなワーク（活動）によって児童に身に付けさせようとするものである。

本学年のアサーショントレーニングでは、1学期に、「3つの話し方を知ろう」で知識を学び、2学期の「3つの話し方をためしてみよう」では体験をし、「ニコニコことば」の話し方が心地良いことを学んできた。本活動は、その次の活動である。自分も相手も大切にしたい言い方のセリフ作りを実際にすることで、スキルを高め、実践につなげていきたい。

指導にあたっては、まず、前回行ったアサーショントレーニングを想起させ、3つのタイプの話し方があったことを確認する。次に、シナリオの場面を示す。ここでも、3つのタイプの話し方のうち、攻撃的な話し方「ドカンことば」と、非主張的な話し方「オロオロことば」の場合の断り方を示すことで、もっと上手な断り方、アサーティブな話し方「ニコニコことば」で話そうという意欲を持たせたい。その次に、「ニコニコことば」にするコツとして、相手への一言（謝罪、お礼など） 自分の気持ち・わけ（断る理由と自分がどうしたいのかをはっきり言う） 代わりのアイデア（代わりにどうしたいかという提案）という3つの順でセリフを作ることを示し、低学年の児童にも考えやすくしたい。そして、この～

の順でのセリフ作りをまずは個人で行い、じっくり考えさせたい。その際、ワークシートに書き出しの言葉を挙げておくことで、児童がスムーズにセリフを作れるようにしたい。それから、グループでセリフを考え、発表し、他のグループのセリフを聞いて感想を交流することで、話す側だけでなく、聞く側の気持ちを考えさせ、話す人も聞く人も大切にしたい「ニコニコことば」の話し方の心地良さをしっかり確認しておきたい。最後にふり返りで感想を書かせ、今後の指導につなげていきたい。

- 4 ねらい（人権教育の視点）

「ニコニコことば」になるように、セリフ作りをし、自分も相手も大切にしたい話し方の心地良さを体験することができるようにする。

自他の尊重、コミュニケーション能力

5 評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
・ニコニコことば(アサーティブ)に関心を持ち,進んで活動しようとしている。	・ニコニコことば(アサーティブ)を使った話し方を考えることができる。	・相手の話をよく聞いて,自分の考えを発表することができる。	・自己表現の3つのタイプが分かる。 ・ニコニコことば(アサーティブ)の良さを自分なりに理解することができる。

6 準備物 ワークシート, 短冊, 前時のワークの掲示物, 挿し絵, お面

7 展開

	時間	学習活動・内容	教師の支援・留意点	評価
導入	3分	1 前回のワーク(活動)を ふり返る。 2 本時のワーク(活動)の ねらいをつかむ。 「ニコニコことば」で話し てみよう	・ 「ドッカン」「オロオロ」「ニコニコ」の3つのタイプの話し方を想起させる。 ・ 3つのうち「ニコニコことば」について学習することをおさえる。	
展開	7分	3 シナリオの場面をつかむ。 4 自分だったらどうやって断るかを考え,「ニコニコことば」にするコツを聞く。 相手への一言 自分の気持ち・わけ 代替りのアイデア	・ 児童の日常にあるような,簡単な場面を選ぶ。 ・ 「ドッカン」「オロオロ」の場合の話し方を示し,「ニコニコことば」でセリフを作ることを確認する。 ・ まず,自分ならどうやって断るかを考えて発表し,その発表の中に ~ の項目につながるものがあれば引き出す。	
展開	20分	5 「ニコニコことば」にするコツ ~ の順に個人でセリフを考え,ワークシートに書く。 6 考えたセリフをグループごとに話し合い,良いと思うものを紙に書いてまとめる。	・ 机間指導をする。 ・ 紙はグループに3枚ずつ配布し, ~ について別々に書かせる。	・ 「ニコニコことば」のセリフになるよう ~ の順に自分なりのことばで書いているか。(ワークシート)
展開	10分	7 グループでまとめたセリフを発表し合い,他のグループのセリフについて感想を発表する。 8 自分たちで考えたセリフ,話す人も聞く人も大切にした「ニコニコことば」の話し方の良さを確かめる。	・ 教師が相手役のお面をつけてセリフを簡単に言う。児童はグループの全員でお面をつけて,登場人物になってセリフを読む。 ・ セリフを言った感想,セリフを聞いてみての感想をまとめ,話す人,聞く人どちらも「ニコニコ」になるとまとめる。	・ 「ニコニコことば」のセリフの良さに気づいているか。(発表)
まとめ	5分	9 ふり返りを書く。	・ 自分が初めに考えたことばも参考にして,感想を書くように伝える。	・ 「ニコニコことば」のセリフの良さに気づいているか。(ワークシート)

